

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月10日更新

事務事業名		市有林保育事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康			所属部	産業振興部	課長名	右田 純司
	施策	2	行政改革の推進			所属課	農政課	担当者名	米岡 美咲
	施策の柱	12	公有財産の管理運営			所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令			
	一般	6	2	1	11150				
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・市有林の保育に関する事務、伐採等の委託。 ・植樹した樹木の成長と伴に、下草刈、枝打ち、間伐等を行う。
【業務の流れ】	伐採委託事務、負担金等の交付 (負担金請求書の受理、兼命令により支払)
【主な予算費目】	委託料、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	菊池市龍門、同旭志麓、岳河原、大津町瀬田裏に所有する市有林(単独分、共有分)について、健全な森林の保育を図るため、皆伐、植栽、下草刈、作業道下草刈等を行った。また巡視員による市有林巡視を行った。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 皆伐・植栽、下草刈・作業道下草刈契約等
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 間伐面積 → 市有林保険掛け面積	ha ha
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市有林	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) → 市有林面積
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適正に管理し、木材の生産をする	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) → 市有林からの収入金額
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
市有林の適正な管理をすることで良木材生産につながるため成果指標を「市有林からの収入金額」と設定した。目標値については、要間伐、枝打ち等の保育時期を森林施策計画において定めている。		0

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア ha	3.47	6.94	4.8	4.97	3.2	3.2	3.2	3.2
	イ ha	0	0	0	0	0	0	0	0
② 対象指標	ア ha	182.66	182.66	182.66	182.66	182.66	182.66	182.66	182.66
	イ ha								
③ 成果指標	ア 千円	7,791	6,661	15,637	11,359	15,637	15,637	15,637	15,637
	イ 千円								
投資	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	12,232	8,984	14,021	16,384	10,014	6,762	6,762
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	2,708	469	7,583	4,611	7,694	5,529	5,529
入費	(A) 事業費計	千円	14,940	9,453	21,604	20,995	17,708	12,291	12,291
	(A)のうち指定経費	千円	1,668	431	19	19	546	1,615	1,615
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	3	2	3	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	500	150	650	400	650	650	650
	(B)人件費計	千円	1,971	586	2,589	1,522	2,589	2,589	2,589
トータルコスト(A)+(B)	千円	16,911	10,039	24,193	22,517	20,297	14,880	14,880	14,880

事務事業名	市有林保育事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	---------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 計画通り進めることが出来た。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

公有財産の適正管理の観点からも、今後も維持管理をしっかりと行っていきたい。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					